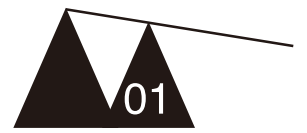


# Sakura Crea Press

サクラ・クリエ・プレス



SUMMER 2018

C:0,M:0,Y:0,K:80  
R:89,G:87,B:87

**SAKURA CREA**  
NANTO CITY CREATOR PLAZA SAKURA CREA

C:0,M:0,Y:0,K:100  
R:35,G:24,B:21

C:0,M:0,Y:0,K:90  
R:62,G:58,B:57

good at thinking of  
new ideas and making  
interesting things

NANTO CITY CREATOR PLAZA SAKURA CREA

**WHAT'S SAKURA CREA ?**

**SAKURA CREA**  
NANTO CITY CREATOR PLAZA SAKURA CREA

| DIC     | DIC N960          | DIC 546          | DIC 565           | DIC 572           | DIC 182            |
|---------|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| PROCESS | C:0,M:0,Y:0,K:100 | C:0,M:0,Y:0,K:80 | C:0,M:0,Y:100,K:0 | C:0,M:0,Y:100,K:0 | C:100,M:40,Y:0,K:0 |
| RGB     | R:35,G:24,B:21    | R:89,G:87,B:87   | R:232,G:56,B:13   | R:0,G:167,B:60    | R:0,G:117,B:194    |

南砺市クリエイタープラザ

## 桜クリエって何??

## 桜クリエのオフィス入居者ってどんな人たち？



はじめまして。自称クリエイターの南レイです。  
クリエイターってどんな人たち？

そもそもクリエイターって  
いったい普段はどこで？

どんな仕事をしているの？

という疑問を持ちながらの、

「南砺市クリエイタープラザ  
(愛称：桜クリエ)」に

その疑問の答えを探し求めて、  
やってきました！

今回はこの桜クリエでグラフィックデザインや映像制作、  
Webデザインなどのお仕事をされている  
株式会社SUNDAY WORKSの代表 伊藤和毅さんと  
d o t s の吉本千穂さんに

突撃対談インタビューしちゃいました！

質問その①「お二人のお仕事の内容をお聞かせください！」

伊藤 「私の主な仕事はグラフィックデザインですが、場合によってはアートディレクション、スチール写真撮影の仕事も受けています。他にはキャラクターデザインやイラストレーションができるスタッフもおりますし、CM制作やweb制作をする場合はチームを組んでお仕事を請けることがあります。」

吉本 「Webやグラフィックデザインをしています。ときどきパッケージデザインや写真撮影、動画制作をすることもあります。守備範囲の広さが強みかな。特にWebのお仕事では、デザインとコーディングの両方ができるので、重宝されることが多いです。」

質問その②「桜クリエに入居することになったキッカケを教えてください！」

伊藤 「起業してから11年になりますが、かつては石川県金沢市や富山市や東京などの仕事を必死にやっていました。南砺市以外の仕事をずっとやってきて、そろそろ自分の地元でもある南砺市の仕事をしたいと思っていた時に、桜クリエのオープンの記事を知り、入居しようと思ったんです。」

吉本 「わたしは南砺市(旧福光町)出身なんですけど、いつか地元でデザインやーと野心を抱いて静岡の大学へ進学。そのまま静岡と、金沢の制作会社で働いていました。そろそろ独立しようかな、と拠点になる場所を探していたら、桜クリエのホームページを見つけて。最初は施設が新しいことに惹かれましたが、施設見学のとときにビジネスマッチングの事例や他の入居者の方話を聞いて、人と人とのつながりを、縦にも横にも築きやすいような場所だなと。で、施設見学のその日に入居を決めました。」

伊藤 「実は、ソト(市外)の仕事をしているとナカ(地元)の仕事をしたくることがあります。」

吉本 「わたしは今ソトのしごとがメインで、ナカ：放ったらかしだなと思うことがしばしば。運転中とか飲食店とか、南砺市にいと、直したくなるデザインによく出会います。」

伊藤 「ソトの仕事がナカに来て、ナカの仕事はソトに出て行く。ナカの仕事はナカで仕事したい。つまりクリエイティブの仕事も地産地消しないとダメかなと。自分たちがわかつている地元の匂いとか感覚をナカの仕事で生かしていきたい気持ちがあります。吉本さんは若いのに早く気づいてますよね？」

吉本 「誰かが『東京で働くことに魅力を感じない。東京でなくてもデザインはできる』って言ってたんですね。まったくそのとおりだと思っ。デザインは最低限、パソコンとインターネットがあればなんとかなる仕事ですからね。じゃあせつからわかるんですけど、こんなに四季がはっきりしている南砺市って貴重だし、きれいな場所だなと思いました。静かな場所だし、ストレス無い。そうやってソトの仕事ばっかりで、またナカが放ったらかし気味に。」

質問その③「伊藤さんと吉本さんと同じような考えを持っているクリエイターは南砺市にもたくさんいますか？」

伊藤 「うーん、ソトに一度、出てしまうとその場所が根付いてしまうことは良くあると思います。お世辞にも決して南砺市は仕事がたくさんある土地柄ではありません。クリエイティブな仕事の優先順位は後に回っています。なので、桜クリエが果たす役割。そしてデザインの力が果たす役割は大きいと思いますね。」

吉本 「私の周りは県外に出てそのまゝ、っていう人が多いのかな。まあ、こんな田舎は嫌だっていう気持ちは分らないかないす(笑)。ちょっとおこがましいけれど、南砺市を『出て行きたくない場所』にするお手伝いを、デザインを通してできたらいいなと思います。」

質問その④「お二人のようなデザイナーさんはどんな場所でお仕事をしていますか？」

伊藤 「私は会社の代表をしています。桜クリエのオフィスは純粋に私の作業場として使っています。我々のようなデザイナーの仕事は特定の場所を持たなくてもできるのですが、私の場合は「ここに地元のデザイナーがいます！」という意思表示のためにオフィスを構えています。」

吉本 「私の仕事も、基本どこでもできます。が、私の場合はスイッチを切り替えるために、自宅とは別のオフィスが必要でした。あとは入居者同士で、不得意分野を補えあえる横のつながりを期待しています。」

伊藤 「じつは、今、吉本さんとは連携して、いくつかの案件が動き出しそうな状況もあります。」

質問その⑤「桜クリエで生まれた仕事はありますか？」

伊藤 「この桜クリエで「マッチングスタジオ」というクリエイターを求める地域事業者とのビジネスマッチング事業で南砺市井波の勝星産業さんから声をかけていただき、ブランディングのプレゼンをして、今でもお仕事をいただいています。他にも南砺市の企業さんからの仕事もいただいております。桜クリエを管理しているPARUSさんの案件やアニメ制作会社ピーエーワークスさんの電子書籍「P・A・BOOKS」のロゴデザインも作らせていただきました。」

吉本 「私は入居して間もなく、まだ数は少ないですが、アニメ制作会社ピーエーワークスさんや南砺市からの仕事をいくつかいただいています。」

質問その⑥「今後どんな方とお仕事をしてみたいですか？」

伊藤 「南砺市には魅力的な商品やサービスが多々あるのに、デザインをきちんとされているモノは少ないと思います。広告デザインの力でさらに魅力的な部分をたくさんの人に伝えていきたいですね。」

吉本 「ブランディングの仕事をお願いできれば。特に南砺市の企業や団体を優先的に、市外や県外、海外にPRするお手伝いできればと思っています。」

伊藤 「突然、仕事の依頼があったりしますか？」

伊藤 「会社のホームページを見て、連絡をいただくこともあり、昨年は海外から仕事の依頼があり制作しました。」

質問その⑦「今後、クリエイターとして地域で活動していく上で、どんな資質が必要でしょうか？」

吉本 「企業に属しているか一人でやっているかの立場にもよると思いますが、時代に合わせて自分の考えや業態を変えていく柔軟性が必要かな。デザインの流行り廃りもちろんですけど、例えばWebの仕事なんかは5年後10年後どうなってるかわからないじゃないですか。私の場合は大学を卒業するときに「地方に持ち帰ったときに歓迎されるのはWebかな」と思ったから今やっています。で、だから次の時代に求められるデザイナーはなんなのか、どんなスキルが必要になつてくるのか、考えたり勉強したりしているつもりです。」

伊藤 「個々のデザインに対する周波数の問題もあると思います。周波数が低いからそこに合わせていくことでデザインの必要性が変わってしまうことでもあります。お客様との歩み寄りも大切にしてながら主観と俯瞰(客観)のバランスが必要で、資質という意味ではデザイン・センスというよりは理詰めで形を整える(考える)力も必要になってくると思います。」

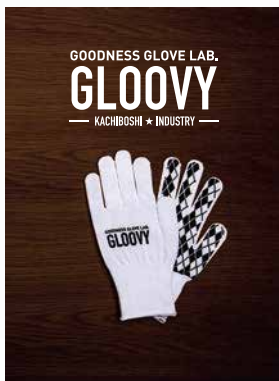
吉本 「そうですね。私たちは自分の好みよりも、理由あつてのデザインを出しているわけだから、「こういふねらいがあつてのデザインです」ってクライアントを説得する力がないと、極端にクライアントの言う通りそのままのものを作ってデザインを崩壊させないように、『あなたがほしいのはこういうことですね！』っていう期待以上のデザインができるように意識しています。」



ピーエーワークス / P.A.BOOKS  
「ロゴデザイン」  
制作：SUNDAY WORKS



ピーエーワークス / P.A.BOOKS  
「web サイト」www.pa-works.jp/pabooks/  
制作：dots



勝星産業 / GLOOVY  
ブランディング  
制作：SUNDAY WORKS



城端麦酒 / Tropical Pink, Great Blue, Kaede  
「パッケージデザイン」  
制作：SUNDAY WORKS

レイ 「土地柄ってありますか？」

伊藤 「ここ数年、地元の仕事をしているなかで、やはりデザインの必要性をなかなかご理解いただけない方が多いですね。これから担う若い人達はデザインにも関心が高いので、その世代もターゲットに入れていく場合にはデザインは必須という認識が必要になると思います。城端麦酒さんは起業当初からいろいろなレベルデザインを全面的に任せてもらっていますが、僕のデザインを信じてくれてお任せいただいています。その期待に答えるのに毎回必死でデザインしていますw」

質問その⑧「今後、桜クリエ(桜ヶ池周辺)からどのような活動をしていきたいですか？」

吉本 「このエリアのマップやサイン(看板)を作りたいです！天気の良い日、特に週末は人がウロウロしていることが多いんですよ。そんな人たちにエリアに何があるのか楽しさを教えてあげたい。」

伊藤 「私も桜ヶ池のブランディングをやってみたいです。桜ヶ池では釣りもできる、キャンプができる、バーベキューもできますが、親切で効果的な情報発信やブランディングをもっと進めると利用者ももっと増えるかなと。ロゴやグッズの展開もしたいですね。アウトドア好きな人たちに向けてデザインの力で桜ヶ池周辺を発信していきたいですね。いづれは無理でも、少しずつブランディングしていきたいなと。」

吉本 「ここってイベントがまったくないわけじゃないんだけど、いくつかの団体が、それぞれの小さい範囲で活動している感じ。同じ南砺市に住んでいて、まして私なんて桜クリエにいるのに桜ヶ池エリアでなんのイベントがあるか知らないことがあります(笑)。桜ヶ池エリア全体の情報をまとめて発信するメディアを作りたいな。」

伊藤 「いいものがたくさん揃っているんで管理している方々も今後の方針を話しあえたら嬉しいですね。」

レイ 「桜ヶ池が中心になるんですね！」

伊藤 「ブランディングの最初の一步として、桜ヶ池エリアのネーミングがあるといいですね。点にしているからこそ、それぞれの拠点を線に近づけて。デザインの力で発信していきたいですね。」

吉本 「クリエイタープラザ」のあるエリアなんだから、新しくおもしろそうなるエリアにしたいですね。」

レイ 「訪問の初めから本当に素晴らしいデザイナーのお二人とお会いできてよかったです！伊藤さん、吉本さん、本日は貴重なお話ありがとうございました！これからの活動を楽しみにしております！」

dots

吉本千穂

1988年富山県南砺市生まれ。県外の大学に進学後、複数の制作会社を経て2018年に独立、南砺市で活動をはじめ。Web(コーディング含む)、グラフィックデザインのほかスチール、動画撮影/編集、パッケージなど、とにかく幅が広い。県外の仕事が多め。「実績は限定公開にさせていただきます。興味のある方はお気軽にお問い合わせください！」  
https://www.d-o-t-s.jp



SUNDAY WORKS INC.

伊藤和毅

株式会社 SUNDAY WORKS 代表取締役。2007年に自ら設立し、グラフィックデザインを軸にブランディング、アートディレクション、写真撮影、キャラクターデザイン、パッケージデザイン、イラストレーション、CM等で数多くの県内外の企業のデザインを手がけている。本紙 sakura crea press のデザインも担当。  
https://www.sundayworks.jp



## CAFÉ TRIAN

平日・土日問わず、パスタやハンバーグなどお得な日替わりランチセットが豊富です。コーヒーや紅茶と一緒にサクサクのワッフルもお楽しみいただけます。テラス席の眼下に広がる砺波平野を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか？  
広々とした店内は懇親会、女子会、忘新年会など、団体様でのお集まりの際にも最適です。お気軽にお問合せください！



### カフェ トリアン

富山県南砺市立野原東 1514-18  
南砺市クリエイタープラザ桜クリエ 2F  
☎0763-77-3261  
11:00～17:00 (L.O.16:30) 火曜定休  
<http://cafe-trian.jp/>  
<https://www.facebook.com/cafetrian/>



○ 日替わりランチ ¥1,080 ライス、サラダ、スープ、ドリンク付 (ドリンクは平日のみ)



### 白水一彦 / カフェトリアン・料理長

城端の人気洋食屋「浪漫亭」の元店主。地元で常連さんの好みを熟知された経験を活かし、カフェトリアンのランチやコース料理で腕を振るっています。気さくな人柄と親しみやすい日替わりランチをご賞味あれ。



### 多分野体験型セミナー 自分を咲かす【さくらボ】

### さくらボ@桜クリエ 毎週木曜日開催中！

多彩なヒト・モノ・コトの交流をつくり、新しい価値創造を生み出す「南砺市クリエイタープラザ」を拠点として「人の交流・出会いの場」を創造している「さくらボ」。毎週木曜に多分野の様々な方々をゲスト講師に招き、体験型フリーセミナーを行っています。「増えろ知識 咲けジブン」と銘打ち新しい知識や経験、人との出会い、交流、さまざまな発見ができる場で、自分のやりたいことを発見できます。生活をより豊かにしたい方、ビジネスに反映させたい方、どなたでもお気軽に「無料」でご参加いただけます。「人の新しい可能性も花を咲かせ、結実させていく場」さくらボに是非ご参加ください。



詳しくはさくらボ情報ページでご確認いただけます。  
[https://peraichi.com/landing\\_pages/view/nanto-sakulabo](https://peraichi.com/landing_pages/view/nanto-sakulabo)  
facebook ページ  
<https://www.facebook.com/sakulabo2018/>

### クリエイタープラザ利用促進事業 補助金制度【新設】のお知らせ

### クリエイタープラザを利用したセミナーや講演会の開催事業を応援します！

#### 【補助対象事業】

・産業振興及び地域振興につながるセミナー、講演会、発表会等でクリエイタープラザを利用した事業

#### 【補助対象経費】

・講師等謝金、印刷製本費、広告宣伝費

#### 【補助率／補助限度額】

・補助率 1/2  
・補助限度額 5万円 (同一年内10万円)



申請の詳細は下記サイトをご参照ください。  
<http://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/service/detail.jsp?id=19635>

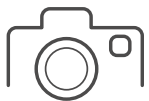


株式会社今井機業  
代表取締役社長 今井 宏 様



#### ご利用者さまの声

今回南砺市クリエイタープラザを使用して、弊社の平成30年度経営計画発表会及び全体研修会、懇親会を開催させて頂きました。弊社は社員数60名ほどの会社ですので、ホールのサイズ的には広すぎず狭すぎず丁度良い大きさでした。また同一会場で懇親会も開催出来たことは移動の利便性的にも良かったと思います。



## 南砺百景

四季折々の自然や歴史的な伝統文化が根付く南砺市の風景を地元の人々の目線で切り抜いたフォトギャラリー。ワクワクするような場所と出会いたい！という方は是非、ぜひ、自分の目と足で確かめてみてください！今回は桜クリエ周辺での景色を紹介します。



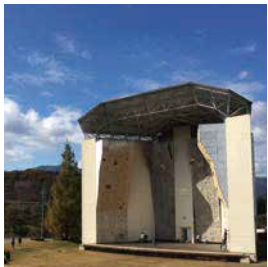
tokutake @クアガーデン



ito110 @桜ヶ池



tokutake @桜クリエ



サコディ @クライミング



tokutake @桜ヶ池



sunday @桜ヶ池



### 南砺の逸品 いかがですか？

南砺市に拠点を置くアニメ制作会社ピーエーワークス本社ビルをコミカルにデザインしたロゴ入りの桜ヶ池エリア限定商品です。クリアファイルにはピーエーワークス所属のアニメーター・川面恒介さんによる描きおろしイラストも入っています。桜クリエのお隣のピーエーワークス本社ビルの来訪記念土産としていかがですか？

※ピーエーワークス本社ビルに入ることはできません。

### 桜クリエショップで販売中！



ピーエーワークスクリアファイル ¥500  
ピーエーワークスアクリルキーホルダー ¥800  
ピーエーワークスマフラータオル ¥1,800



Café Trian から一望できる南砺の綺麗な景色に心を打たれ、もっとたくさんのお客さんに足を運んでもらいたいと思い、お店の大きな窓に絵を描くことを試みました。パッと見て華やかで思わず見入ってしまうようなデザインにしてみました。



### AIKERO / 似顔絵師

絵を描くことが大好きで、金城大学短期学部美術科でデザインを学ぶ。卒業後、富山の似顔絵事務所アートスタジオラクガキに所属し、似顔絵師として活動始める。2018年、マタニティペイントを富山市にあるフォトスタジオ「Sugar Love」と提携。 Twitter: aikero000205



EVENT INFORMATION イベント情報

映画「さよならの朝に約束の花をかざろう」スペシャルシアター

映画上映&スペシャルトーク

ゲスト（予定）：岡田麿里監督、東地和生美術監督、堀川憲司プロデューサー

日時：2018年7月21日（土）

場所：南砺市クリエイタープラザ【桜クリエ】 多目的ホール

上映時間：第1部 入場開始 12:30 上映 13:00～14:55 トーク 15:00～15:45

第2部 入場開始 15:45 上映 16:15～18:10 トーク 18:15～19:00

前売り映画鑑賞券を購入された方にのみ、複製原画・ポストカード・B2デザイナーポスターの特典付き！

通常上映

上映日：2018年7月22・29日 8月5・12・19・26日

場所：南砺市クリエイタープラザ【桜クリエ】 多目的ホール

上映時間：第1部 入場開始 12:30 上映 13:00～14:55

第2部 入場開始 15:45 上映 16:15～18:10

前売り映画鑑賞券を購入された方にのみ複製原画とポストカードの特典付き！

※購入した上映日にご来場された方に会場受付にて特典をお渡し致します。（お一人様一枚まで）

前売りチケットのご購入はコチラから

<http://sakura-crea.jp/sayoasa.html>

桜クリエ

検索



『あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』『心が叫びたがってるんだ。』脚本の岡田麿里。彼女が「作りたい作品がある」とついに初監督に挑んだ作品—それが『さよならの朝に約束の花をかざろう』だ。あらゆる世代の人生を映し出す“出会い”と“別れ”を描いた珠玉の物語が、ここに誕生する。岡田監督を支えるスタッフには業界の実力派が結集した。制作は『true tears』『花咲くいろは』などで岡田とタッグを組んできた P.A.WORKS。キャラクター原案は岡田監督たっての希望で巨匠イラストデザイナー吉田明彦が担当。監督の片腕として作品を支えるチーフディレクターを『風のあすから』監督の篠原俊哉、キャラクターデザイン・総作画監督を同じく『風のあすから』の石井百合子が務める。音楽は『GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊』などの川井憲次。流れ行く時間。その中で出会った少女と少年。ふたりの生きた“永遠の一瞬”は見る人の人生を問い、大きな感動をもたらす。

協力：株式会社ビーエーワークス、株式会社バンダイナムコアーツ、博報堂 DY ミュージック&ピクチャーズ 主催：一般社団法人地域発新力研究支援センター（PARUS）

「桜ヶ池クエスト」がキックオフ！

城端 SA のすぐそばに本社があるビーエーワークス制作で 2017 年 4 月～9 月までテレビ放送された、アニメ「サクラクエスト」。この周辺がロケーションモデルとなったことをきっかけに、2017年10月には南砺市と間野山市との「リアル × アニメ」姉妹都市提携が調印されました。かつて桜ヶ池の周囲に地元のみなさんが植えられた桜に、近年傷みが目立ってきており、その整備や育成を応援するため、スタートしたプロジェクトが「桜ヶ池クエスト」です。これから趣旨に賛同いただけるみなさんと共に、桜の木の整備や育成の応援、桜ヶ池エリアのにぎわい創出活動などを始めていきたいと思ひます。たくさんの勇者達のご協力、お待ちしております。

桜ヶ池勇者募金のご案内

地元の皆さんの桜の木の整備活動を応援し、この桜ヶ池エリアの桜の整備維持管理やその他賑いの創出につながる活動にあてることを目的に、「桜ヶ池勇者募金」を実施しております。募金にご協力いただいた方には返礼品もあり！

【募金受付場所】桜クリエ、桜ヶ池公園「自遊の森」、桜ヶ池クエスト公式ホームページ

【実施・管理】桜ヶ池クエスト実行委員会

桜ヶ池クエスト

検索

<http://tunagunanto.com/>



作者：EITI



少年ジャンプNEXT JUMPTレジャー新人漫画賞 佳作&グランドレジャー賞受賞。高知新聞社主催 黒潮マンガ大賞 大賞受賞。現在は富山でフリーのイラストレーターとして活動中。  
<https://eitigallery.wixsite.com/eitisite>

ABOUT SAKURA CREA 桜クリエって？

南砺市クリエイタープラザは地域の文化、歴史などを大切にしながら、様々なクリエイターたちが新たなモノやコトを創造、発信する場所です。拠点となるコワーキングスペースやオフィス、レンタルスタジオやカフェ、ショップやギャラリーに至るまで…豊かな自然に囲まれた新しい「モノづくり」のための複合施設です。



外観



SHOP

様々なクリエイターの作品を展示販売しております。



ホール

最大 130 席。250 インチスクリーン、7.5ch サラウンドシステム完備。



展示室

作品展示や企業イベントなど、様々な用途にご利用いただけます。



スタジオ

映像収録やネット配信等、様々な用途にご利用いただけます。



オフィス

様々な広さのオフィスがあります。詳しくはお問い合わせください。



コワーキング

全 18 席。ロッカー完備で様々な業種の方にご利用いただけます。



カフェ

地元食材をふんだんに使用したランチやデザートが味わえます。



SAKURA CREA  
NANTO CITY CREATOR PLAZA SAKURA CREA

〒939-1835 富山県南砺市立野原東 1514-18

TEL：0763-62-3106 FAX：0763-62-3107

詳しくは <http://sakura-crea.jp/>

【Sakura Crea Press・Summer2018】

発行日：2018年7月10日 発行元：南砺市クリエイタープラザ（桜クリエ） 〒939-1835 富山県南砺市立野原東 1514-18 URL: <http://sakura-crea.jp/>

TEL：0763-62-3106 FAX：0763-62-3107 Mail：info@sakura-crea.jp

監修・編集：南砺市・一般社団法人 地域発新力研究支援センター（PARUS）

アートディレクション：伊藤和毅（株式会社 SUNDAY WORKS） デザイン：株式会社 SUNDAY WORKS

次号は働き方特集！2018年秋発行（予定）